



株式会社リョーサン 長期ビジョン

RSイノベーション2030

2020年5月14日

長期ビジョンの作成にあたり

当社はこの度、今後10年間で展望した新たな長期ビジョンとして、「RSイノベーション2030」を策定しました。

2019年に第10次中期経営計画を凍結して以降、新たな成長の絵姿を整理すべく準備を進めて参りましたが、新型コロナウイルスの影響により、足元の経営環境の不透明感が拡大しつつある状況であることに鑑み、投資家を始めとするステークホルダーの皆様に、新たな体制での当社の長期的な方向性をお示しすべく、今回このビジョンを取り纏めることと致しました。

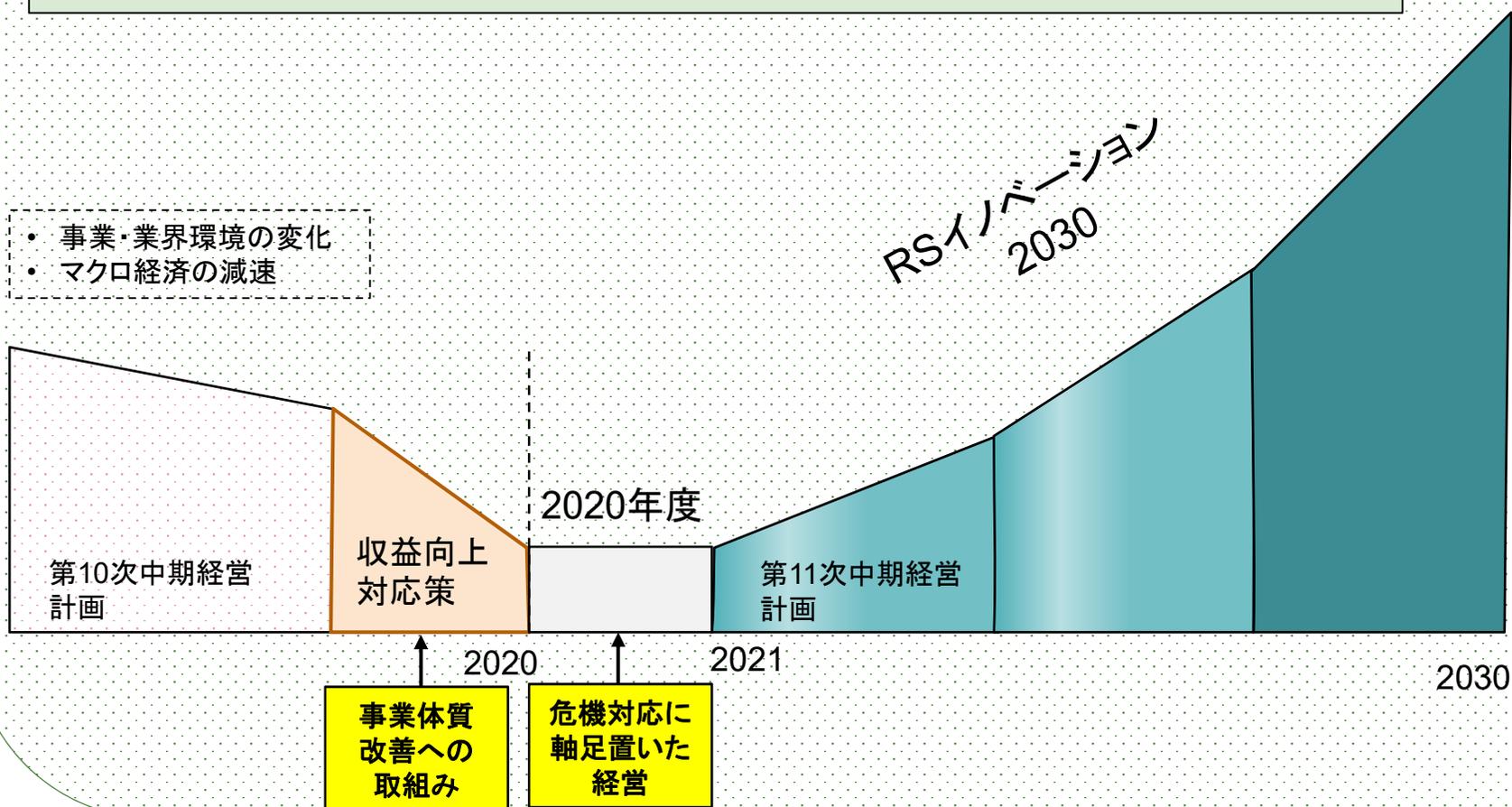
この長期ビジョンとその実現に向けてのイノベーション推進の具体施策として、第11次中期計画を本年下期を目標に別途お示しして参ります。

リョーサン長期ビジョン

RSイノベーション2030

長期ビジョン RSイノベーション2030の位置付け

- ◆ 過去の取組み、当社の強み・弱みを総括し**長期的視点**に立った方向性を整理。
- ◆ 2020年度は**危機対応**に軸足を置いた事業運営。
- ◆ 2021年度より持続的成長に向けた**新たな取組み**に着手。



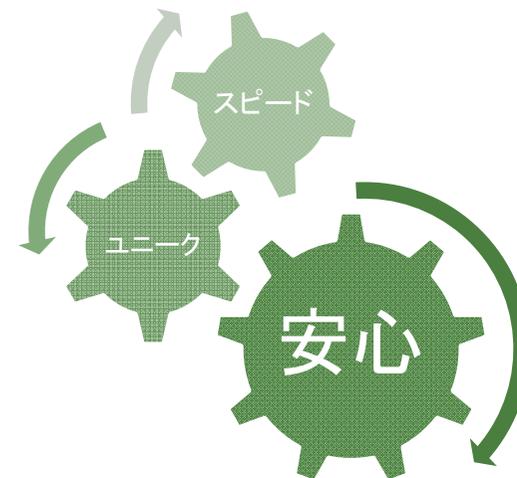
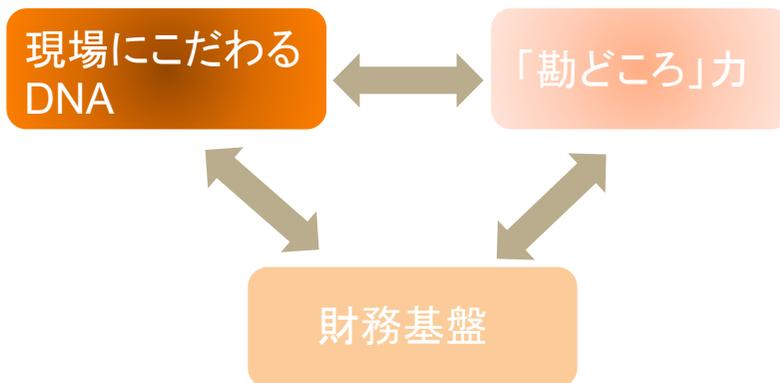
リョーサンの強み 重きを置きたい付加価値

リョーサンの強み

- お客様のビジネスの「現場にこだわるDNA」「現場力」
- 幅広いお客様との接点・経験に裏打ちされた仕様書の行間が読める技術的な「勘どころ」力
- これらを可能にする強い財務体力

重きを置きたい付加価値

- 当社になら「安心」してご依頼頂けるということ ~ 安心
- 「当社ならではの」を持つということ ~ ユニーク
- 迅速に対応するという事 ~ スピード



エレクトロニクスの領域で、社会にとっての 安心・最適を創り出していく企業

エレクトロニクスの領域

半導体・電子部品のみならず、現場で求められるあらゆるニーズに対応する。

社会にとって

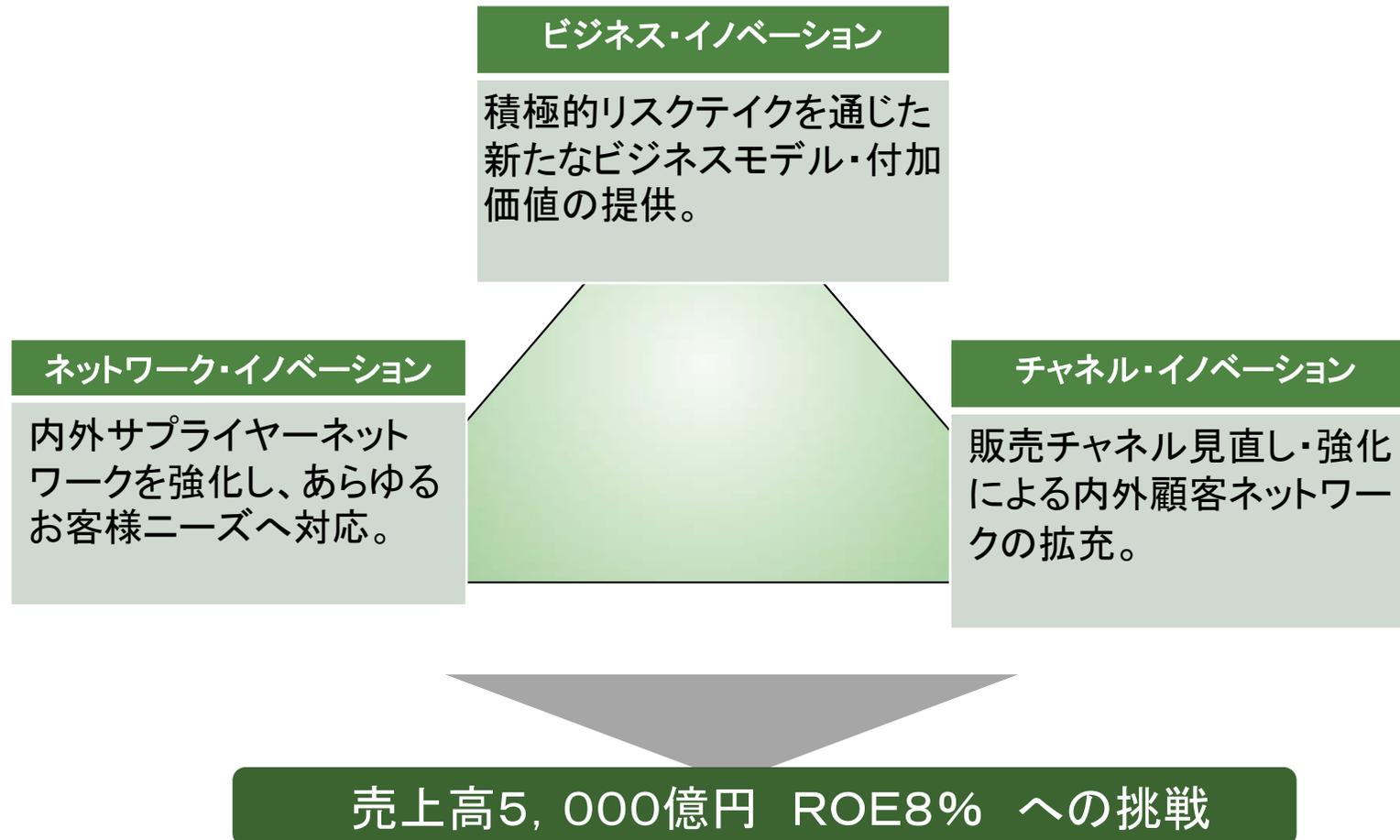
お客様・サプライヤー・社員・株主等様々なステークホルダーに貢献する。

安心・最適を創る

最新のテクノロジーからBest Fitなサービス、新たな付加価値を提供する。

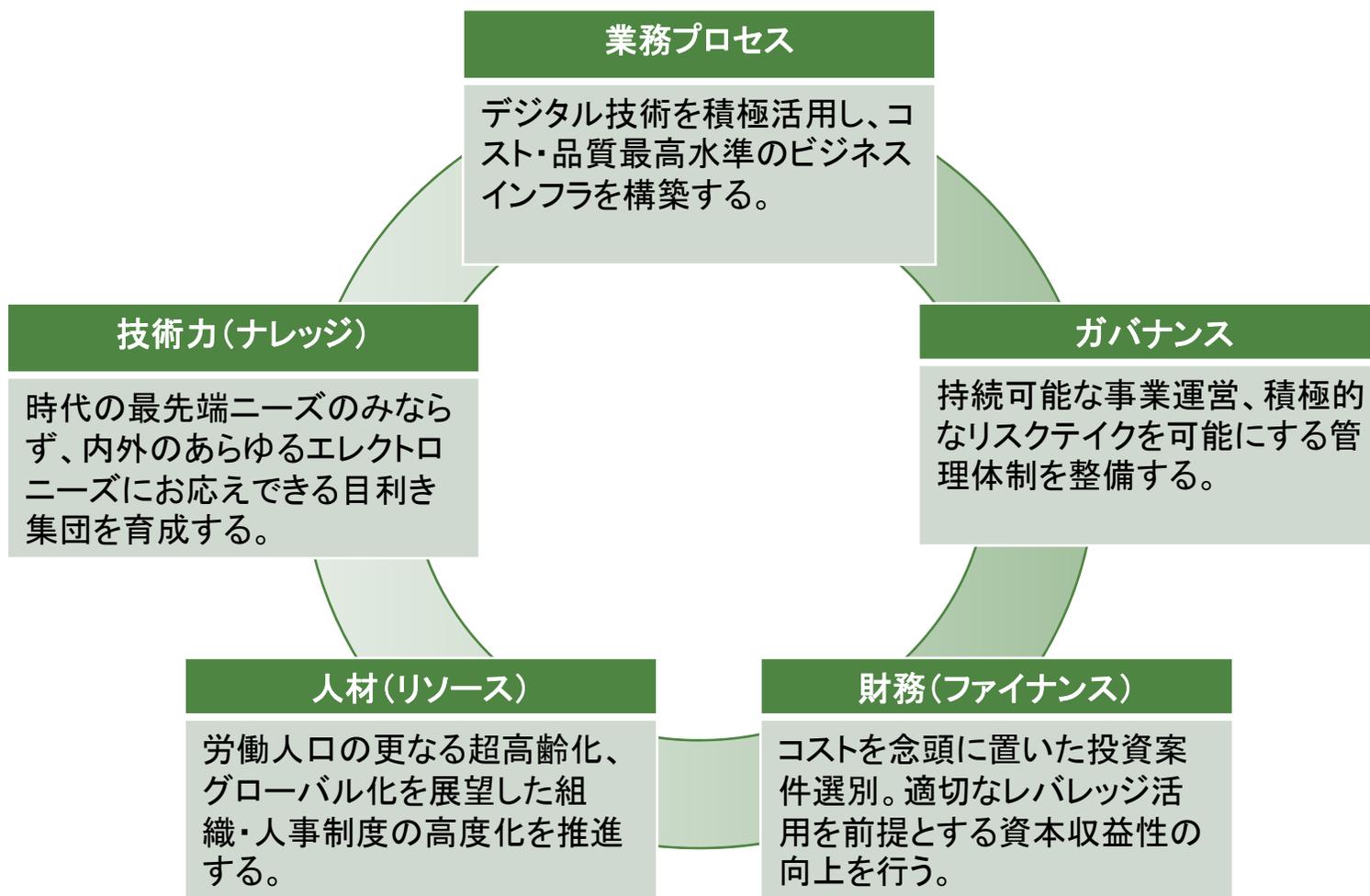
目指すべき姿実現に向けての基本方針:成長に向けての3つのイノベーション

「現場にこだわる」当社DNAを活かし、ビジネス、ネットワーク、チャネル3つのイノベーションを成長の柱と位置付ける。



実現に向けての事業インフラの整備:5つのイノベーション

成長を支える事業インフラとして「業務プロセス」「技術力(ナレッジ)」「人材(リソース)」「財務(ファイナンス)」「ガバナンス」5つの領域を強化。



SDGsへの貢献

リョーサンは、エレクトロニクス領域で、安心・最適を創り出していくことを通じ、お客様・サプライヤー・社員・株主等様々なステークホルダーとともに持続的に成長していくことを目指します。私たちの取り組みの多くはSDGsに貢献するものと考えています。

	成長戦略	概要	関連SDGs	SDGs目標
1	ビジネス・イノベーション	積極的リスクテイクを通じた新たなビジネスモデル・付加価値の提供	 	目標8: 働きがいも経済成長も * 新たなビジネス提供で人材の活躍促進、働きがい向上 目標9: 産業と技術革新の基盤を作ろう * エレクトロニクス+テクノロジーで付加価値を生み出し持続可能な社会づくりを推進
2	ネットワーク・イノベーション	サプライヤーネットワークを強化し、あらゆるお客様ニーズへ対応	 	目標12: つくる責任・つかう責任 * 商品・サービスの最適で責任ある供給で豊かな生活づくりに貢献 目標17: パートナリシップで目標を達成しよう * パートナリシップ強化による事業発展で持続可能な社会づくりに貢献
3	チャネル・イノベーション	販売チャネル見直し・強化による内外顧客ネットワークの拡充	 	目標9: 産業と技術革新の基盤を作ろう * お客さまとともに技術革新を加速し豊かな生活づくりを推進 目標17: パートナリシップで目標を達成しよう * パートナリシップ強化による事業発展で持続可能な社会づくりに貢献